ここから、発信します ここから、はじめます



~わたしたち女性職員が、活気あふれる浜田について考えました~

平成26年10月

F- L CoCoCaLa

住みやすい町には何がある?

今の浜田には何が必要?

仕事

住居



エンターテイメント

1 仕事のこと、住まいのこと

現状は・・・

- ◎ 仕事のこと
 - ✓ 女性にとってどんな職場が必要?
 - ▶ 結婚や出産してからも働きやすい。
 - ▶産休・育休が取りやすい。
 - ▶産休・育休後も職場復帰しやすい。
 - ▶フレックスタイムで働くことができる。
 - ▶時間短縮勤務ができる。
 - ◆子どもの用事で休みやすい。



仕事と家庭の両立ができる職場

短時間でも働ける職場

- *▶* どんな支援が必要?
- ◆ 働きたい人と職場の生の声を結びつけるアドバイザーの設置
- プランクがある人のための復職研修、サポートの充実 (特に需要のある看護師、保健師、保育士等)



子育て世代に働きやすい職場って? 「ウ護」にも当てはまります。

「子育て」だけじゃなく、

まずは市役所から考える! どんな職場で働きたい?

制度面

勤務時間の選択

(例えば午前8時15分から午後5時までの勤務)

昇格の事前確認

(「子育て」に対する気持ちを聴いてください。 できることは精一杯します。)

雰囲気

- ▶助け合える職場 (なかなか助け合えない?!)
- ◆休みが取りやすい職場 (取りにくい職場があるようです・・・。)

市役所での試行 第1ステップ

第2ステップ

市内企業への働きかけ

導入する企業になんらかの インセンティブを

"「子ども」や「子育て」を大切にする"はまだ

イメージ 戦略

働く女性にやさしいまち はまだ

女性への起業支援

▶パターン1

若い女性の中には、「カフェ」、「パン屋」、「雑貨店」などを 経営したいと考えている人が多くいます。

- ◆ 私たちはこの人たちが創るすてきなショップを応援したいです。
- ◎ 地域おこし協力隊制度の活用
- ①「カフェで地域おこし」と題し、カフェを起業したい 女性を都市部から募集
 - ※任期中、報酬等を受けながらカフェの運営に取り組みます。
- ② カフェの運営に取り組むとともに、各種セミナーを 受講し、経営、SNS等のノウハウを習得
- ③ 浜田市の産品を活かしたメニューの開発等、市の施策と連携してカフェを運営

定住にもつながれば、なおよろし・・・ _

♪パターン2

起業したいけど、「いきなりショップをオープンするのはプレッシャー」、「こじんまりと起業したい」といった「プチ起業」・「ローリスク起業」したい女性のために支援できることを考えました。

- ・ 期間限定の「チャレンジショップ」や「レンタルボックス」の提供

 ⇒ ハンドメイド作品を家でコツコツ手作りしている人のために、気軽な

 気持ちで販売できる場所を提供する。
- 定期的なハンドメイドイベントの開催
 - ⇒年2回程度、場所は廃校になった旧校舎などで開催する。
- ▶ 市内で活動している女性の応援するウェブサイト、SNSの立ち上げ ⇒ 浜田市HPに活動している人の個人ページのリンクやイベント情報を アップする。
- ▶ 本格的に起業したい人のためにビジネスコンテストを開催⇒ 優勝者には、起業までの全面的な支援(経済的な援助や空き店舗などの活用)をする。
- 起業に関する相談窓口の開設
 - ⇒ 相談者それぞれに合ったオーダーメイドなプランを提案する。

◎ 住まいのこと

UIターンを考えている人に、あと一押しとなる「何か」を考えてみました。

パターン1:UIターンしたくても家が・・・

• UIターンしたくても、家が古い、狭いなどの理由で浜田に来ること、戻ることを諦めている人を支援する目的で、住宅購入、改築に係る費用の一部を補助する。

パターン2:シングルマザー同士でシェアハウス

- シングルマザーたちが1つの住居で暮らすことで、シングルマザーたちの「キャリアアップ」と「子育て支援」を行う。
- 入居に当たっては、シングルマザーが「働く」ことを条件とする。
- ▶「子育てのシェア」・・・子どもたちが一緒に遊んでくれることでお母さんたちが自分の時間が持てる。
- ▶「悩みのシェア」 ···同じ境遇同士での話し相手ができる。

パターン3:カスタマイズ賃貸物件

● 都市部では、賃貸物件をカスタマイズできるのが流行中。浜田にカスタマイズできる賃貸物件があれば、UIターンの候補地となり得るかも?!



2 ママと家庭をはぐくむ事業

(略称「ママ・はぐ」)

~ コンセプト~

「子育てが初めて」、「核家族」、「実家が遠い」など、妊娠・出産・育児に不安があっても、妊娠中から子どもが2歳くらいまでの間は継続的に相談や必要なアドバイス・支援などの手助けをしてくれる「実家のお母さんのような人」が寄り添う。

支援者は浜田人の気質を生かした支援の実施

ストレートにズバッと言うけど(必要なことはきちんと伝える) ハートはあったか(子育て家庭への思いやり)

- ◎ どんなことをするの?
 - ▶ 週に1回~1か月に1回の訪問支援(まずは「お元気ですか?」の声かけ)
 - ▶ そのほか、電話やメールでの相談
- © どんな人が対象? 「初めての子育て」、「若い親」など、子育てに不安を多く抱える家庭

◎支援の例

その1

その2

その3

情報提供:妊娠中に必要な情報(健診・栄養・出産準備品) 妊娠中

相談:おなかがはる、出血があったときどうしよう?

出産 相談:陣痛がきたときどうやって病院へ行く?

援助:出産後動けない期間の買い物などの家事

乳児期 情報提供:だっこや声かけの大切さ、子育て支援センターや相談機関の紹介

相談:熱が出た時の病院へ行くタイミングは?今の時期何を着せる?

幼児期 情報提供:子どもの発達、保育園や幼稚園の情報、市内の遊び場紹介

相談:食事を食べない、しつけに困ってます!

事業実施のメリット

• 核家族が安心して子育てでき、若い世代の定住化を促進

• 支援者の確保に係る就労の場の拡大

• プログラムの習得による教育力、人権意識の向上

3 "わざわざ行きたくなる" カフェを作っては どうでしょう

わたしたちは "**ほっこり**" できるおしゃれなカフェを求めています。 すてきなカフェがあれば、どこでも行きます**月**

~ カフェのイメージ ~

ロケーション、建物等

- ・海の見える景色のよい場所
- ・山(森)の中
- ・古民家、蔵のリノベーション
- ・学校等施設の跡地
- ・ゆうひパーク浜田、三隅の ような、夕日がきれいな場所
- 図書館周辺
- ・駐車場の充実

付加価値

- ・著名人によるプロデュース
- ・チャレンジショップブース
- ・ネイル、プリザーブドフラワー等の教室
- ・地域の情報発信(SNS、ペーパー)
- ・託児所、キッズルーム
- ・地元産品、有機野菜等の食材
- ・こだわりのコーヒー、紅茶
- ・生演奏が楽しめる
- ・ペットカフェ、ドックラン
- ・期間限定

4 すぐできますわ! やりますわ♪

- ◎ 庁内ですぐにでも実施できることを考えました。
- ◆市民目線、女性目線で「こうなったらいいな」と思いついたことをいつでも自由に書き込めるファイルを庁内LANに配備し、可能なものはすぐに対応する。
- ◆市民ロビーに「無料でゆずります、もらいます」コーナーを設置する。
- ▶ "無機質な封筒からの脱却" 浜田の温かみが感じられる「浜田市封筒デザインコンテスト」を実施する。
- ▶浜田市公の施設などに「感想・口コミ」掲示板やノートを設置し、来客者のニーズを探る。

5 そのほかのこと

- ◎ ジャンルを越えた女子たちの意見です。
- ▶ 浜田市公の施設などのトイレは清潔にしてほしい。トイレ用擬音装置やポンプ式石鹸は必須アイテムです!

(トイレは「心の鏡」なので、浜田をよりよい印象するために、まずはトイレから)

- ▶ スーパーのレジでは、未就学児同伴者優先レーンを設置してほしい。 (未就学児を連れていると何かと大変です。優先レーンで落ち着いてレジを済ませたい。)
- ▶ ファミレス、映画館、アミューズメント施設がほしいんです。 (若手女子の意見!県大生も言いますね。浜田市の永遠のテーマ?!)

魅力的なまちづくりは 魅力的な人づくり

女性に魅力ある"まち"が 女性の定住につながる

チーム CoCoCaLa

活動記録

- 毎週火・木曜日を基本としてランチミーティングを実施
- ② KJ法、ブレーンストーミングを活用

平成26年8月27日	(水)	チームCoCoCaLa 発足式 第1回会議	8:45~11:30
平成26年9月2日	(火)	第2回会議	12:00~14:00
平成26年9月4日	(木)	第3回会議	12:00~14:00
平成26年9月9日	(火)	第4回会議	12:00~14:00
平成26年9月11日	(木)	第5回会議	12:00~14:00
平成26年9月25日	(木)	第6回会議	12:00~14:00
平成26年10月9日	(木)	第7回会議	12:00~14:00
平成26年10月16日	(木)	第8回会議	12:00~14:00
平成26年10月21日	(火)	第9回会議	12:00~13:30
平成26年10月23日	(木)	第10回会議	12:00~14:00





会議風景

